

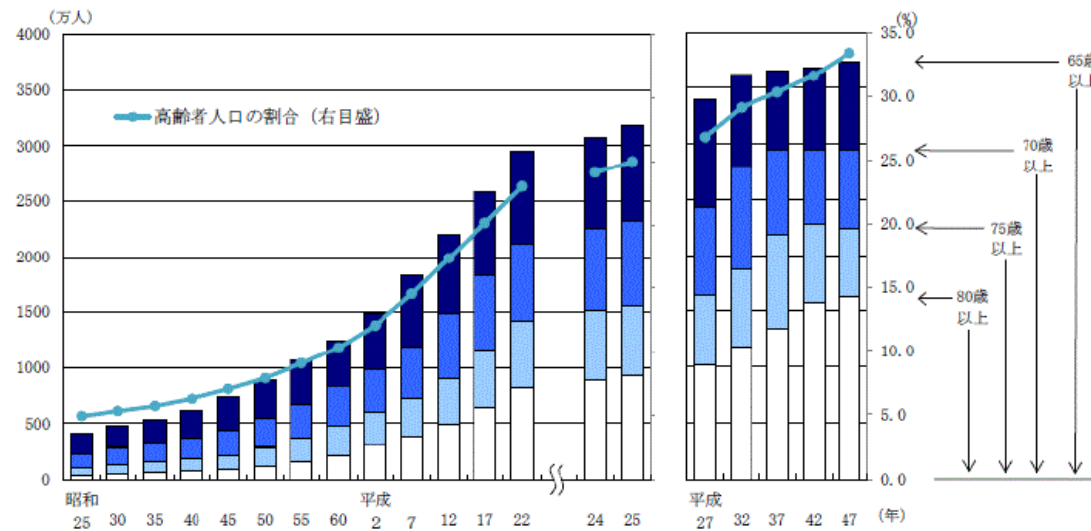


近未来社会における 「低速モビリティ」 の活用について

株式会社 鈴木電機吾一商会
代表取締役 鈴木清友

2030年 日本の全人口の32%が高齢者 (65歳上) 80歳以上が14%

図1 高齢者人口及び割合の推移



資料：昭和25年～平成22年は「国勢調査」、平成24年及び25年は「人口推計」
 平成27年以降は「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」出生（中位）死亡（中位）推計（国立社会保険・人口問題研究所）から作成
 注）平成24年及び25年は9月15日現在、その他の年は10月1日現在

出川哲朗が「のろーよ！デンドー車いす」 経産省プロジェクト始動



経済産業大臣政務官・佐藤啓氏。

経済産業省 商務・サービス政策統括調整官・山本和徳氏





足腰の不自由な
高齢者の従来の
移動手段は
(介護者の支援)

現在、使用されている車いすの種類



この写真の作成者不明な作成者は [CC BY-ND](#) のライセンスを許諾されています



今後求められる最新の車いすは

1. 軽い
2. 小さい
3. 折りたたみ可能
4. 電動式
5. 動作時間が長い

ご提案する電動車いす

Tokyo 2020 オリンピック&パラリンピック



世界最多機能電動車いす



世界最軽量電動車いす



世界初・樹脂一体型電動カート

動画をご覧ください

電動カート
MYCAR
マイカーシリーズ

ご清聴ありがとうございました。

株式会社 鈴木電機吾一商会